

# 検査内容変更のお知らせ

2026年3月

ISO15189:2022  
認定取得

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、**現行試薬の販売中止に伴い、同一メーカーの改良試薬に変更**させていただきたく取り急ぎご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

## 記

- 変更期日：2026年3月30日（月）受付分より、下記のとおり変更させていただきます。
- 変更理由：

コード	検査項目名	変更理由	検査案内書掲載ページ
3775	HCV抗体 (CLIA)	試薬販売中止に伴い、擬陽性を軽減した改良試薬に変更	79

※検査内容、方法及び基準範囲の変更はございません。

### ● 一致率

		現行試薬		
		陽性	陰性	計
新試薬	陽性	69	0	69
	陰性	19	12	31
	計	88	12	100

全体一致率：81.0%

陽性一致率：78.4%

陰性一致率：100.0%

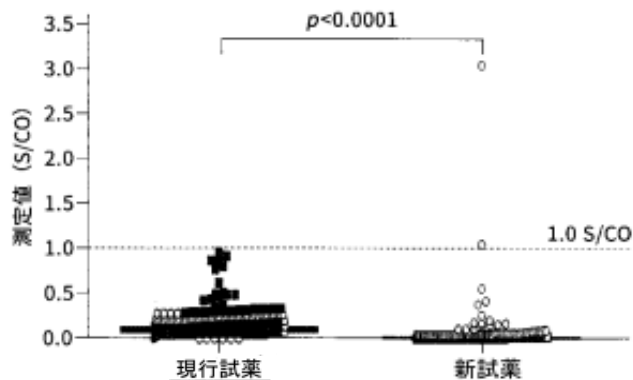
## 裏面をご覧ください

- お問い合わせ、ご意見、ご指摘、ご要望先
  - 株式会社 大阪血清微生物研究所
  - 株式会社 大阪細胞病理研究所

カスタマーセンター  
 本 社 (06) 6322-4531  
 奈良支社 (0744) 24-0530  
 田辺支社 (0739) 22-8740  
 (06) 7634-0360

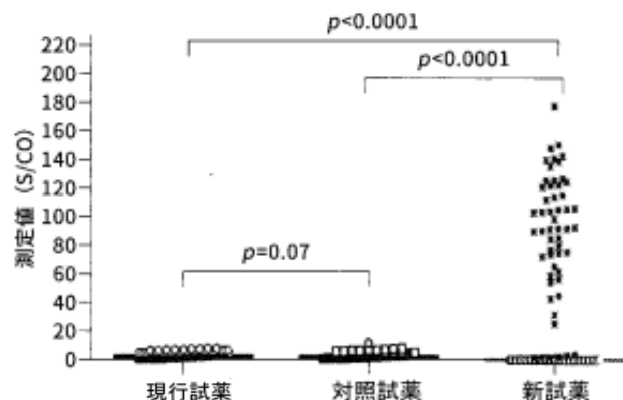
## 製造業者の案内資料より抜粋

## ●新試薬の特徴

陰性群における  
Anti-HCV・アボットの測定結果 (n=1537)

NEG	1537	1535
POS	0	2

陰性群 1,537 検体のうち、2 検体が Anti-HCV・アボットで陽性でした。Anti-HCV・アボットの測定値 (S/CO) の中央値は、現行品よりも有意に低い結果となりました。

弱陽性群における  
Anti-HCV・アボットの測定結果 (n=228)

POS	228	228	54
NEG	0	0	174

弱陽性群 228 検体のうち、174 検体 (76.3%) が Anti-HCV・アボットで陰性でした。これら 174 検体のうち、HCV-RNAの結果が得られた 150 検体はすべて陰性でした (24 検体は HCV-RNA が未測定)。

Ponnuvel S, et al, Journal of Medical Virology, 2025; 97:e70307 より改変